

2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月15日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福
コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 貴士
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長兼 管理部長（氏名） 栗山 征樹（TEL）0836-54-1414
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期第1四半期の業績（2024年6月1日～2024年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	809	△22.1	50	△56.7	54	△55.8	35	△57.2
2024年5月期第1四半期	1,039	48.3	116	421.9	124	313.2	84	333.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	4.90	—
2024年5月期第1四半期	11.17	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	4,326	3,422	79.1
2024年5月期	4,408	3,472	78.8

（参考）自己資本 2025年5月期第1四半期 3,422百万円 2024年5月期 3,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,378	10.9	310	13.5	341	17.4	232	17.7	31.76
通期	4,705	8.0	615	24.3	659	25.1	450	11.4	61.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期1Q	7,732,000株	2024年5月期	7,732,000株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	406,406株	2024年5月期	373,606株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期1Q	7,346,106株	2024年5月期1Q	7,532,000株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(持分法損益等)	6
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に、インバウンド需要の増加等により景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費等の上昇による物価上昇、為替変動、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等、依然として厳しい状況が続き先行き不透明な状況となっております。当社が属する建設業界におきましては、建設資材価格や労務費等の高騰による工事収益の圧迫や建設業従事者の高齢化と人材確保の問題等により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き既存店におけるパートナー(工務店等)との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上、定期的に施工会議を開き安全・良質な工事の提供に努めるとともに、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第1四半期累計期間における売上高は、着工遅れや天候不順の影響による工事の進捗が遅れたことにより、809,511千円(前年同期比22.1%減)となり、営業利益は50,293千円(同56.7%減)、経常利益は54,917千円(同55.8%減)、四半期純利益は35,973千円(同57.2%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、着工遅れや天候不順の影響による工事の進捗が遅れたことにより、売上高は769,349千円(前年同期比20.3%減)、セグメント利益は105,897千円(同35.2%減)となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、着工遅れや工事請負契約締結の後ろ倒しにより、売上高は39,558千円(前年同期比45.6%減)、セグメント利益は385千円(同95.5%減)となりました。

(その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の減少により、売上高は603千円(前年同期比55.1%減)、セグメント利益は215千円(同53.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ81,748千円減少し、4,326,571千円となりました。これは主に、電子記録債権の48,960千円の減少、流動資産その他の264,174千円の減少、現金及び預金の144,329千円の増加、未成工事支出金の20,558千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ30,999千円減少し、904,366千円となりました。これは主に、未払法人税等の130,905千円の減少、工事未払金の88,885千円の増加等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ50,749千円減少し、3,422,205千円となりました。これは主に、自己株式の取得による23,339千円の減少、利益剰余金の22,893千円の減少等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、2024年7月12日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,537,141	1,681,471
電子記録債権	93,458	44,497
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	755,908	769,998
売掛金	12,191	21,343
未成工事支出金	71,858	92,417
販売用不動産	114,171	114,713
仕掛販売用不動産	116,123	116,125
原材料及び貯蔵品	41,221	42,909
その他	300,010	35,835
貸倒引当金	△5,170	△4,454
流動資産合計	3,036,916	2,914,860
固定資産		
有形固定資産	185,257	189,955
無形固定資産	32,379	29,767
投資その他の資産		
投資有価証券	121,304	164,741
関係会社株式	206,238	206,238
投資不動産	444,698	444,167
その他	435,230	430,774
貸倒引当金	△53,705	△53,934
投資その他の資産合計	1,153,767	1,191,988
固定資産合計	1,371,404	1,411,711
資産合計	4,408,320	4,326,571
負債の部		
流動負債		
支払手形	191,831	217,466
工事未払金	305,539	394,425
買掛金	40,324	67,487
未払法人税等	146,570	15,665
完成工事補償引当金	52,370	54,505
その他	184,749	141,370
流動負債合計	921,387	890,921
固定負債		
資産除去債務	1,955	1,956
その他	12,022	11,488
固定負債合計	13,978	13,445
負債合計	935,365	904,366

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,329	391,329
資本剰余金	400,096	400,096
利益剰余金	2,861,190	2,838,297
自己株式	△211,841	△235,181
株主資本合計	3,440,775	3,394,541
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,179	27,663
評価・換算差額等合計	32,179	27,663
純資産合計	3,472,954	3,422,205
負債純資産合計	4,408,320	4,326,571

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)
売上高	1,039,261	809,511
売上原価	725,921	566,455
売上総利益	313,339	243,056
販売費及び一般管理費	197,200	192,763
営業利益	116,139	50,293
営業外収益		
不動産賃貸収入	3,941	3,730
有価証券利息	4,800	1,478
貸倒引当金戻入額	-	446
その他	1,535	1,831
営業外収益合計	10,277	7,486
営業外費用		
支払利息	0	104
支払手数料	628	360
減価償却費	1,137	1,061
その他	437	1,334
営業外費用合計	2,204	2,861
経常利益	124,212	54,917
税引前四半期純利益	124,212	54,917
法人税、住民税及び事業税	39,096	13,037
法人税等調整額	975	5,906
法人税等合計	40,071	18,944
四半期純利益	84,140	35,973

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式26,400株を18,974千円で取得、2024年8月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式6,400株を4,365千円で取得しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、自己株式が23,339千円増加しております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
関連会社に対する投資の金額	206,238千円	206,238千円
持分法を適用した場合の投資の金額	150,991千円	137,676千円
	前第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額	一千円	△13,314千円

(注) 前第1四半期累計期間における持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額については、株式取得により株式会社リグノマテリアを関連会社としておりますが、みなし取得日が2023年8月31日のため該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261
セグメント利益	163,336	8,507	171,843	459	172,303

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	171,843
「その他」の区分の利益	459
全社費用(注)	△56,163
四半期損益計算書の営業利益	116,139

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	769,349	39,558	808,908	603	809,511
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	769,349	39,558	808,908	603	809,511
セグメント利益	105,897	385	106,283	215	106,499

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	106,283
「その他」の区分の利益	215
全社費用(注)	△56,205
四半期損益計算書の営業利益	50,293

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	7,305千円	7,423千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	868,414	—	868,414	—	868,414
足場工事	19,583	—	19,583	—	19,583
建築工事	—	72,780	72,780	—	72,780
材料販売	77,140	—	77,140	1,344	78,484
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261
外部顧客への売上高	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当第1四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	718,086	—	718,086	—	718,086
足場工事	13,593	—	13,593	—	13,593
建築工事	—	39,558	39,558	—	39,558
材料販売	37,669	—	37,669	603	38,272
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	769,349	39,558	808,908	603	809,511
外部顧客への売上高	769,349	39,558	808,908	603	809,511

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。